



ミツバチサミット 2019 自由企画

【ビーガーデンのすすめ 2】



2019年12月13日(金) 16:30-18:00

つくば国際会議場 2階中会議室 202B

“蜂たちに優しいビーガーデン。今回はちょっと視点の違うビーガーデンの楽しみ方を提案します。”

企画趣旨：

今、世界的に野生の送粉者の働きが見直されてきていますが、蜜源植物や生息場所の減少、そして送粉者の減少が懸念されています。送粉者の保護に向けた耕作放棄地の利用、農業におけるポリネーター利用、100年先を見据えた森林再生など、大きなスケールで考えるべきテーマは多いですが、私達が今日からでも始められることから考えてみたいと思い「ビーガーデンのすすめ」を企画しました。

ビーガーデンとは蜂たちが集まる庭を意味します。1回目のミツバチサミット 2017 では“美しい庭”から“蜂に優しい庭”への転換を提案しました。

2回目となる今回は、少し違った視点からのビーガーデンの楽しみ方を3名の専門家の方から提案します。あなたの庭を見る目がきっと変わります。

プログラム：

1. 「庭に広がる虫と花の世界」岸茂樹

見慣れた家の庭にも、ミツバチだけではないさまざまな虫たちが花を訪れています。見過ごしてしまいがちな虫たちと花の関係をお話しします。

2. 「身近な植物の花粉の魅力～花粉は悪じゃない！～」日下石碧

花粉と聞くと「花粉症」が連想されますが、実際にはミツバチや花を訪れる昆虫にとっては重要な餌資源になっています。そんな花粉の魅力を簡単な観察法を交えて紹介します。

3. 「bee と wasp の素敵な世界」田仲義弘

ミツバチは2種、日本産 bee389種、ミツバチ以外の花蜂の生き方も面白い。蜂=wasp(狩蜂) & bee、ましてや種類の多い狩蜂(日本産約3000)は、私たちの身近で獲物相手に様々な熱戦を繰り広げている。それら世界を動画で垣間見よう。

4. まとめ 佐々木正己

お問い合わせ ミツバチサミット実行委員会 office@bee-summit.jp